



(上) 辰馬鎌藏氏

(左) 新井榮吉氏

(右) 平山復二郎氏

土木學會々長に辰馬技監

土木學會では去2月14日通常總會を開き昭和13年度役員選舉の結果を發表した。即ち會長には内務技監の辰馬鎌藏氏、副會長には鐵道省建設局長平山復二郎氏が夫々當選し、昨年副會長となられた新井榮吉博士は留任、また改選の結果下記の方々が新に常議員となられた。即ち高橋嘉一郎、山崎匡輔、高橋三郎

伊藤剛、岡田信次、菊地明、川口祐康、佐野俊男、松田全弘、村橋恒造の10氏である。

辰馬氏は明治40年京都帝大土木科の出身平山氏は同45年東大土木科出身、新井博士は38年東大土木科出身、先に「サージタンク」の論文により工學博士となられた水力發電の權威である。